

令和元年度（平成31年度）事業報告書
平成31年4月1日 から 令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 大地

1 事業の成果

当年度も引き続き、障がい福祉サービスの質、及び利用者の工賃向上を目指し活動を行った。

就労継続支援B型事業では、生産活動として、従来より行ってきた農業、菓子製造、パン製造、受託事業等を継続して実施した。

農業生産では、県農業普及所やJA営農センターの指導を受け、鳥取県産白ネギの生産を行い、600ケース（1箱3kg）を関西方面へ出荷することが出来た。

当年度は、白ねぎ作業場の整備事業として、前年に申請を行っていた日本郵便株式会社の年賀寄付金配分（配分額450万円）が決定し、現事業所隣の土地（日吉津2278-2）を取得し、施設整備を行った。借入は行わず、配分金と自己資金のみで事業は完了し、令和元年1月より稼働を開始した。

菓子製造は、引き続きヴィレステひえづの喫茶「くつろぎカフェいちご」での販売を中心に行ってきた。前年度より来店客数がやや減少傾向にあり、収益を上げるために新商品の開発や販路の開拓を行っている。

パン製造では、「くつろぎカフェいちご」での販売が定着したが、更なる売上アップを目指し、アスパルでの販売を行った。アスパルでの売上は順調に伸びており、安定した収益源となっている。新商品の研究開発も随時行っており、ブランド化を図っている。

受託事業では、喫茶営業（日吉津村委託）、ヴィレステひえづ館内清掃（同）、日吉津村指定ごみ袋販売（同）、キクラゲ等収穫・調製（榊伯耆のきのこ委託）、チラシ丁合作業（ピザポケット米子店委託）、苗箱洗浄作業（村内農業者委託）を継続して行っている。当年度は日吉津村よりエコバックのスタンプ押印作業を受託するなど、単発の作業も実施した。

生活介護事業では、引き続き「生産活動」と「余暇活動」を組み合わせたプログラムにより支援を行っている。月に1度、日吉津村赤い羽根共同募金の助成事業として、音楽や楽器を使い体を動かす「音楽活動」を実施し、利用者の身体機能や心身の健康の向上を図っている。

2年3月末時点での登録者数は就労継続支援B型17名、生活介護5名。年間平均利用者数は就労継続支援B型12.7名、生活介護2.2名。
平均月額工賃は13,668円（就労継続支援B型）となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく自立支援給付事業	障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型・生活介護サービス事業	常時	いちごの広場	15人	利用者22人	35,605
生産、販売事業	農業生産物、焼菓子、パン、手工芸品等の販売	常時	いちごの広場及び県内	15人	利用者22人 一般消費者	5,713
受託事業	ヴィンステひえづ喫茶営業及び清掃業務、広告紙の丁合い、キクラゲ調製作業、苗箱洗浄、日吉津村指定ごみ袋販売	常時	いちごの広場及び日吉津村内	15人	利用者22人 委託関係者	4

(2) その他の事業

実施なし

(備考)

- 2の(1)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 2の(2)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。